

令和5年度 八幡西区リハビリテーション連絡協議会 活動報告書

項目	内容	備考	
組織構成	会長：内田健 PT (所属：太平メディカルケア病院) 副会長：清原綾子 ST (所属：新王子病院) 運営委員：11名		
活動方針 (テーマ)	・ネットワークの構築 (リハ職種間・多職種間) ・リハビリテーション啓発活動 (地域へ・多職種へ) ・人材育成		
年度目標	対面でのフォーラム開催による地域資源の発掘 リハ職同士の顔の見える繋がり構築		
活動実績	①運営会議 (4回)		
	②運営委員との打ち合わせ (15回)		
	③他機関 (他部署) が主催する委員会や委員が出席した会議 (0回)	会議名：	
	④研修会 (1回)	職種：リハ職 内容：フォーラム (地域特性や課題について) 場所：コムシティ 大会議室	日時：R5.9.27 方法：対面方式 参加者数：60名 (運営事務局含む)
	⑤交流会 (2回)	職種：リハ職 内容：名刺交換会 場所：八幡西区役所 509 会議室	日時：R5.5.19、 方法：対面形式 参加者数：41名 (運営事務局含む)
	⑥講師、委員派遣 (0回)	内容： 派遣先：	日時： 対象者数：
		内容： 派遣先：	日時： 対象者数：
⑦作成物	内容： 媒体：		
	内容： 媒体：		
活動成果	<p>コロナウイルスによる活動制限もほぼなくなり、「顔の見える連携」を目指した活動を行いやすくなった。運営委員だけでなく協力してくださる方を募り、企画段階から参加していただきフォーラムを開催した。その後、協力者の方が運営委員になるなど、以前にも増してリハ職同士の結びつきを感じる場面も増えた。</p>		
次年度の課題	<p>今年度はリハ職同士の協力体制の構築に尽力してきたが、これからはケアマネジャーや介護職など他の職種にも目を向けて、「顔の見える連携」を目指す。また、診療報酬の改定に伴い、悩みや問題を抱えている人たちが気軽に相談できる関係づくりなど、リハリハ連携にも一層力を入れる。それに加えて、活動の広報も行っていく。</p>		

令和5年度 八幡西区リハビリテーション連絡協議会 運営委員名簿

R6.1

氏名		所属	職種	部	備考
会長	内田 健	やはた訪問看護ステーション	理学療法士	広報／地域	
副会長	清原 綾子	新王子病院	言語聴覚士	学術	
1	井手 陽	東筑病院	理学療法士	学術	
2	芳賀 公平	西田医院 湧水館	理学療法士	地域	
3	畑 聡一郎	東筑病院	言語聴覚士	地域	
4	溝上 拓也	JCHO九州病院	理学療法士	学術	
5	濱田 学	産業医科大学病院	作業療法士	広報／学術	R5.10退任
6	畑田 義徳	ケアサポート木輪館	理学療法士	地域	
7	小林 祐輝	東筑病院	作業療法士	学術	
8	河合 奈名子	産業医科大学病院	作業療法士	学術	
9	外矢 浩次	しんわ苑	理学療法士	学術	R6.1から
10	國米 寿聡	大平メディカルケア病院	作業療法士	地域	R6.1から

(事務局)

係長	牧村 あずさ	八幡西区役所 保健福祉課	理学療法士
	和氣 祐希	八幡西区役所 保健福祉課	作業療法士

(事業主管課:地域リハビリテーション推進課)

係長	佐藤 美香	地域リハビリテーション推進課	作業療法士
	金澤 紀子	地域リハビリテーション推進課	理学療法士
	武田 良太	地域リハビリテーション推進課	理学療法士

**R5年度 八幡西区リハビリテーション連絡協議会
フォーラム 参加者アンケート結果**

【参加者数】 一般……………40名
 ファシリテーター……………9名
 運営委員……………7名（内、1名司会）
 事務局……………4名（内、1名発表） 計60名

【アンケート回収率】 92.9%（事務局は除く） 計52名

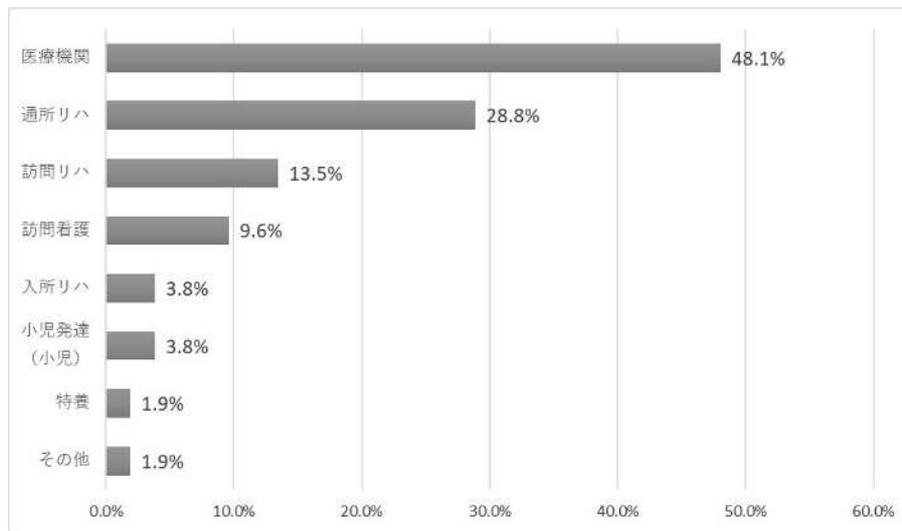
【アンケート結果】

1. 所属、職種について

(1) 所属

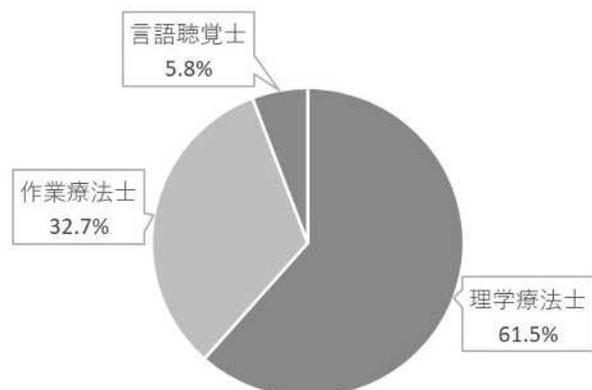
(複数回答)

所属	人数(人)	総回答数に対する割合(%)	所属	人数(人)	総回答数に対する割合(%)
医療機関	25	48.1	入所リハ	2	3.8
通所リハ	15	28.8	小児発達(小児)	2	3.8
訪問リハ	7	13.5	特養	1	1.9
訪問看護	5	9.6	その他	1	1.9



(2) 職種

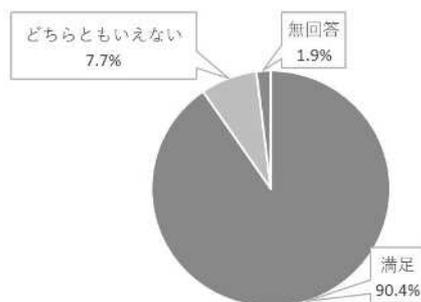
職種	人数(人)	割合(%)
理学療法士	32	61.5
作業療法士	17	32.7
言語聴覚士	3	5.8



2. 本日の勉強会について

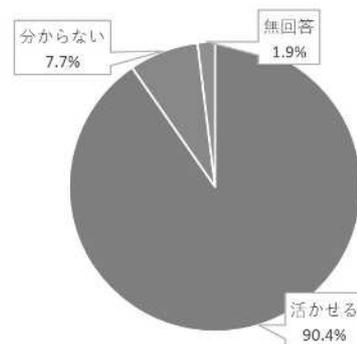
(1) 満足度

	人数 (人)	割合 (%)
満足	47	90.4
どちらともいえない	4	7.7
無回答	1	1.9



(2) 勉強会の内容は今後の職務に活かせると感じましたか

	人数 (人)	割合 (%)
活かせる	47	90.4
分からない	4	7.7
無回答	1	1.9



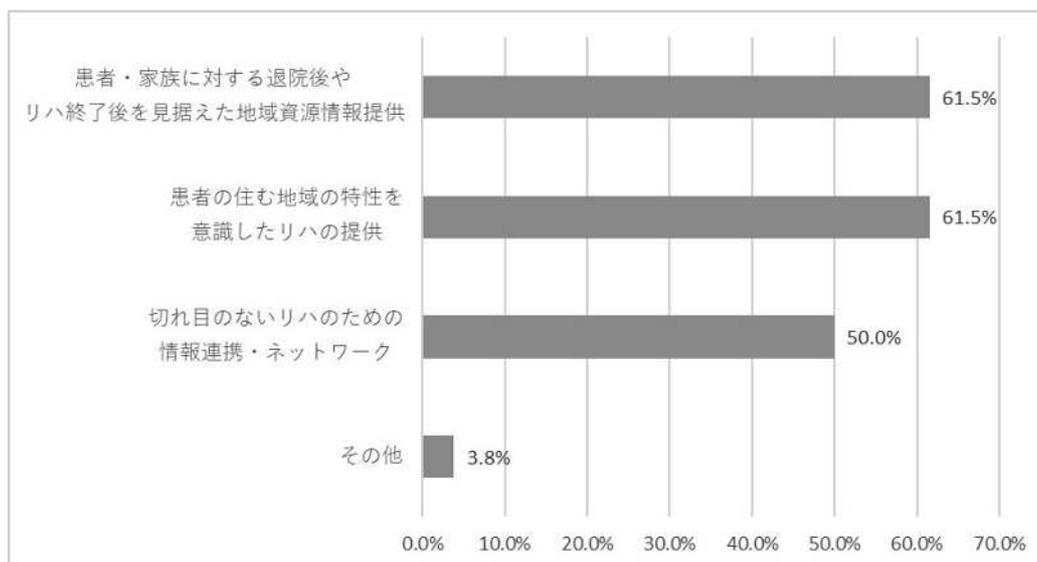
【(2)で“活かせる”と回答した方対象】どんなふうに活かしたいと思いますか (複数回答)

	人数 (人)	総回答数に対する割合 (%)
患者の住む地域の特性を意識したリハの提供	32	61.5
患者・家族に対する退院後やリハ終了後を見据えた地域資源情報提供	32	61.5
切れ目のないリハのための情報連携・ネットワーク	26	50.0
その他	2	3.8

上記の問いに対し“その他”と回答した方の回答

まずは民生委員さんと関わりを持ってみたいです

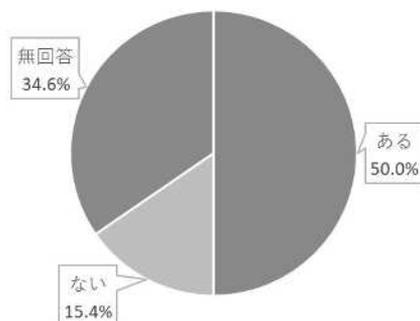
医療介護保険外のサービスの活用の必要性



3. 【本会以外にリハ協の活動（勉強会や名刺交換会、リハマップ等）に参加したことがある方対象】

リハ協では施設間や職種間の連携促進を目指しています。八幡西区リハ協の企画に参加して良かったことや意識が変わったことはありますか

	人数（人）	割合（％）
ある	26	50.0
ない（分からない）	8	15.4
無回答	18	34.6



【3で“ある”と回答した方対象】具体的にどんなことか教えてください（自由記載）

名刺交換したい理由 ※（ ）内は理由を書いた人が名刺交換したいと回答した職種
「あの施設にはあの人がいるよ」という情報共有ができる
つながりが出来てきている
他のHP等での行きや連携が取れて良かったです
顔見知りが増えた。知らない知識が増えた
やるべきこと、や〇〇ことたくさんありますね、いつもありがとうございます
多職種連携の大切さを感じた
普段つながりを持ってないリハ職の方と知り合え、職種を越えた連携や情報交換ができるようになった
色々な情報を知る機会になりました
自分の職場以外で近所のセラピストと関わりが持てたこと
ケアマネさんとの勉強会に参加しました 多職種で話せることで知見が広がりました！
活動内容を知る機会になりました
知らない事が多く、それを知ることができた
他施設の方と色々な話し合いができる内容をお願いします リハ的な実技なども
多職種の方との関わりが増えたこと
他地域などの情報収集が出来て良かった
連携をスムーズにとれるよう、今日出会ったメンバーとつながれればと思います
他施設の意見や状況などを知る事が出来た事
同じように利用者に対する支援を悩んでいる事や相談が出来て良かったです
患者様へ提供できる情報を知る為の活動に興味が出た
地域ケア会議の参加につながった
参加させて頂くことで、より地域を意識してリハに取り組むことが出来ています ありがとうございます
リハビリ以外の時間の選択肢が増えました
名刺交換会
グループワークではリハ連携の必要性についてしっかりと共有できたと思います
毎回、業務の連携に直結すると感じる。座学というより参加者同士がコミュニケーションをとれる場として今後も提供できたらと思う

R5年度 八幡西区リハビリテーション連絡協議会 第1回 名刺交換会
～「リハーリハ連携を深める」地域特性を活かした情報資源の共有に向けて～ (報告)

【企画趣旨】 八幡西区リハビリテーション連絡協議会は、医療機関や介護保険施設等に勤務するリハビリテーション専門職で構成されており、区内の施設間や職種間の連携強化を目的に活動している。名刺交換会の開催により、普段顔を合わせる機会の少ない、様々な施設のリハビリテーション専門職との交流を深めていただき、患者様・利用者様の支援にも有用な情報交換を行うことで、リハビリテーション専門職同士の「顔の見える連携」の推進を図る。

【開催日時】 令和5年5月19日(金) 19:00～20:00

【場 所】 八幡西区役所 509会議室 (コムシティ5階)

【参加者数】 一 般：32名(うち1名運営委員)
運営委員：4名
事務局：5名 計41名

【プログラム】

1. 19:00～ 開催宣言・会長挨拶
本会の目的について
2. 19:10～ 名刺交換
3. 19:55～ まとめ・総括・アンケート記入
4. ～20:00 閉会

名刺交換では、特にグループなどは作らず会場内で自由に名刺交換・意見交換を行った。参加者にはアンケート調査を実施。アンケート結果は次頁より記載。



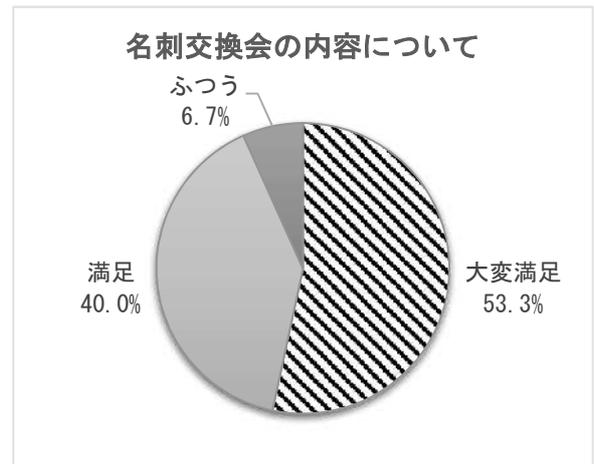
令和5年度 八幡西区リハビリテーション連絡協議会 第1回 名刺交換会
 ～「リハーリハ連携を深める」地域特性を活かした情報資源の共有に向けて～
 参加者アンケート結果

【参加者数】 一般 : 32名
 運営委員 : 4名
 事務局 : 5名 計41名
 【アンケート回収率】 93.8% (30名)

□アンケート結果

1. (1) 本日の内容はいかがでしたか？

	人数 (人)	割合 (%)
大変満足	16	53.3
満足	12	40.0
ふつう	2	6.7



(2) (1) で不満に感じた理由

内容	人数 (人)
時間が短かった	3

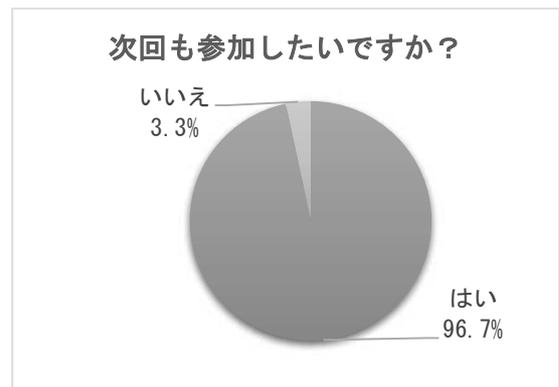
※3人中、大変満足と回答した人は2名、満足と回答した人は1名

2. 名刺交換会で達成できた目標は？ (複数回答可)

	人数 (人)	総回答数に対する割合 (%)
多職種セラピストとの交流を持つことができた	21	70.0
地域でのつながりを持つことができた	21	70.0
他の法人の取り組みを聞くことができた	8	26.7
医療と介護の連携を作ることができた	7	23.3
医療・介護報酬改定の情報交換に繋げることができた	5	16.7

3. (1) 次回も参加したいですか？

	人数 (人)	割合 (%)
はい	29	96.7
いいえ	1	3.3



(2) 2回目の企画を開催するにあたり、どのような人と名刺交換したいですか？

【職種について】

○リハ職か、リハ職以外か（複数回答可）

職種	人数（人）	総回答数に対する割合（%）
リハ職	23	85.2
リハ職以外	21	61.7

○リハ職以外と回答した人の内訳

職種	人数（人）	職種	人数（人）
ケアマネジャー	6	地域連携室	1
訪問看護師	2	だれとでも	1
看護師	1	回答無し	5
心理士	1		

回答した人の内5人は具体的に職種を挙げていませんでした。（「回答無し」と表記）

名刺交換したい理由 ※（ ）内は理由を書いた人が名刺交換したいと回答した職種
訪問リハビリを行う上でCMさんなくして、リハはなし（ケアマネジャー）
顔を覚えてもらえたらと思います（ケアマネジャー）
利用者様の情報のやりとりがスムーズにできればと思いました（ケアマネジャー）
関わるが多いため（ケアマネジャー・訪問看護師）
顔の分かる連携ができると思うので（ケアマネジャー・訪問看護師）

【分野について】

○自身の分野と関わりたいと考える分野（複数回答可）

自身の分野	人数（人）	総回答数に対する割合（%）
介護	18	52.9
医療	13	38.3
障害	3	8.8

関わりたい分野	人数（人）	総回答数に対する割合（%）
介護	20	48.8
医療	13	31.7
障害	6	14.6
回答無し	2	4.9

関わりたい理由 ※（ ）内は理由を書いた人自身の分野、[]内は関わりたいと回答した分野
知識を増やしたいため（医療） [医療・介護]
つながりを持ちたいため（障害） [障害]
色んな考え方をお聞きしたいため（介護） [介護]
今後の連携に役立ちそうだから（医療） [医療・介護・障害]

R5年度 八幡西区リハビリテーション連絡協議会 第2回 名刺交換会 (報告)

【企画趣旨】 八幡西区リハビリテーション連絡協議会は、医療機関や介護保険施設等に勤務するリハビリテーション専門職で構成されており、区内の施設間や職種間の連携強化を目的に活動している。令和4年度から開始し、3回目になる今回の名刺交換会では、「報酬改定に向けて相談できる人脈・横のつながりをつくる」をテーマに所属に合わせてリハビリテーション専門職との交流を深め、有用な情報交換を行うことで、リハビリテーション専門職同士の「顔の見える連携」の推進を図る。

【開催日時】 令和6年2月22日(木) 19:00~20:00

【場 所】 コムシティ 3階大会議室

【参加者数】 一 般：20名
運営委員：7名
事務局：4名
支援センター：1名 計32名

【プログラム】 19:00~ 開催宣言・会長挨拶
19:10~ 名刺交換①(業種別)
19:40~ 名刺交換②(フリー)
19:55~ まとめ・総括・アンケート記入
20:00 閉会

名刺交換①では、医療系、訪問系、通所系、障害系の4つのグループを作り、各グループ内で名刺交換・意見交換を行った。

名刺交換②では、グループを作らず会場内で自由に名刺交換・意見交換を行った。

参加者にはアンケート調査を実施。アンケート結果は次頁より記載。



R5年度 八幡西区リハビリテーション連絡協議会

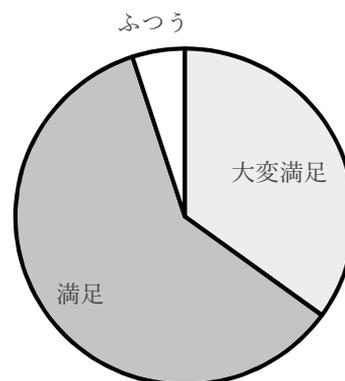
第2回 名刺交換会 参加者アンケート結果

【アンケート回収率】 100% (20/20 一般のみ)

□アンケート結果

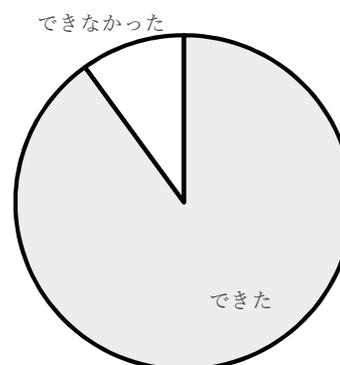
1. (1) 本日の内容はいかがでしたか？

	人数 (人)	割合 (%)
大変満足	7	35.0
満足	12	60.0
ふつう	1	5.0
不満	0	0
大変不満	0	0



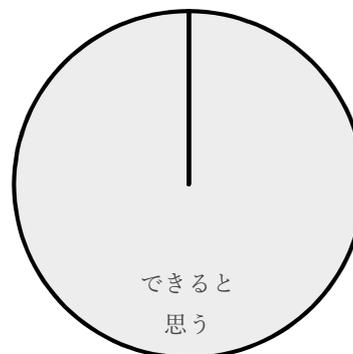
(2) 今回のテーマ『報酬改定に向けて相談できる人脈・横のつながりをつくる』に対し
目標達成

	人数 (人)	割合 (%)
できた	18	90.0
できなかった	2	10.0



今後のやり取り

	人数 (人)	割合 (%)
できると思う	20	100.0
できない	0	0



(3) (1)、(2) で回答した理由について、感想を含めて教えてください。(自由記載)

【情報交換について】

- 各事業所の取組みが知れた。
- 同じ職種・職域での困り事、考え方が理解出来た。
- 情報共有できる場に参加できてよかった。
- 他の事業所との意見交換が有意義で、事業所でも生かせると思った。
- 西区地区の情報や現状内容を意見交換できた。
- 同じ分野で密な話をすることができた(サマリーのやり取りなど)。
- 自分が知らない分野のことを知り、新しい繋がりを見つけることができた。
- 自身の情報量が少なかったと感じた。

【報酬改定について】

- 報酬改定に伴った情報交換ができた(不安なことも含めて)。
- 加算等について話が出来て良かった。

【つながりについて】

- 地域のリハ職との関わりが出来た。
- 新しい施設・セラピストと交流することができた。
- 外部のリハビリの方と関わる機会が少ないので、人脈が作りやすく有意義だった。
- 同職種(リハ)と会って話をするのは楽しい。

【時間について】

- もう少しゆっくりお話し出来ればと思った。情報交換の時間がもう少し長い方が良かった。(他同様の意見が1件)

2. (1) 次回の希望テーマ

ア 情報交換に関すること

- ・ 営業方法などについての意見。
- ・ 他の地区と合同名刺(情報)交換会があればネットワークが拡大できると思う。
- ・ 勉強会か交流会があれば参加したいと思う。
- ・ 食事会や飲み会などもっと親密になれるイベントがあれば嬉しい。

イ 報酬改定に関すること

- ・ 加算についての詳しい内容が聞ければと思う。

他、今回と同様の内容で参加したいとの意見が2件あり

八幡西区リハビリテーション連絡協議会会則

第1章 総 則

(名称)

第1条 本会は、「八幡西区リハビリテーション連絡協議会」と称する。

(目的)

第2条 本会は、高齢者や障害者が、できる限り住み慣れた地域でいきいきと生活をし続けることができるよう、保健・医療・福祉に従事する関係者が密接に連携して、地域住民に対して、より効率的・効果的なサービスを提供するために必要な支援を行うための仕組みづくりを行うことを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 在宅生活を支援するための手法に関する事項
- (2) リハビリテーションの普及、啓発に関する事項
- (3) 関係団体との連携交流に関する事項
- (4) 各種地域活動への参加に関する事項
- (5) その他本会の目的を達成するために必要な事項

第2章 組 織

(会員)

第4条 本会の会員は、八幡西区の保健・福祉・医療分野に従事する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等で、本会の趣旨、目的に賛同した者をもって組織する。

(守秘義務)

第5条 会員は、活動を通じて知り得た職務上の秘密、個人情報について、他に漏洩し、または他の目的に利用してはならない。

(役員)

第6条 本会に次の各号に掲げる役員を置く。

- (1) 会長1名
- (2) 副会長2名

2 前項に掲げる役員は、運営委員の互選により定める。

(役員職務)

第7条 会長は本会を代表し、会務を総括する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

(役員任期)

第8条 役員任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠により選任された役員任期は前任者（又は現任者）の残任期間とする。

第3章 運営体制

(運営委員会)

第9条 第4条に掲げる事業を企画・運営するために運営委員会を置く。

- 2 運営委員会は、会長、副会長、運営委員をもって構成し、会長が召集する。
- 3 前項に規定する運営委員は20名以内とし、会員の中から選出する。

(部会)

第10条 会長は、必要に応じて運営委員会の下に部会を設置することができる。

- 2 部会は、運営委員会において選出した者をもって構成する。

(会則の変更)

第11条 会則の変更は、会員がこれを発議し、運営委員会の議を経て、総会の議決をもって行う

(事務局)

第12条 本会の事務局は、「八幡西区役所保健福祉課」に置く。

第4章 雑則

(委任)

第13条 この会則に定めるもののほか、本会の運営について必要な事項は、運営委員会の議決を経て別に定める。

附 則 本会則は、平成19年8月1日から施行する。

附 則 本会則は、平成30年4月1日から施行する。